

【投資】	狭あい道路拡幅整備	予算額	1,371,607千円
------	-----------	-----	-------------

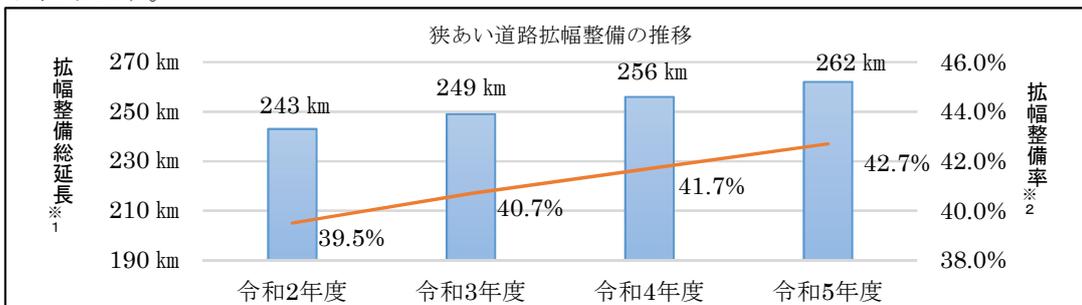
事業の目的・概要

首都直下地震などの災害に備え、円滑な避難及び通行を確保するとともに、良好な住環境を整備し、災害に強い安全で快適なまちづくりを進めるため、狭あい道路の拡幅整備を推進します。また、拡幅整備にあわせて、電柱の移設を促進するとともに、後退用地の支障物件の除却に取り組むなど、道路空間の確保を図っていきます。

主な取組内容

➤ 狭あい道路の拡幅整備

建物の建替えなどの有無にかかわらず、建築主や関係権利者と狭あい道路に関する事前協議を行い、後退用地の拡幅整備を積極的に進めることで、狭あい道路の解消に取り組めます。



※1 拡幅整備総延長…拡幅整備が完了した総延長

※2 拡幅整備率…『拡幅整備を要する延長(614km)』のうち『拡幅整備総延長』が占める割合

➤ 重点整備路線・整備地区の拡幅整備

拡幅の必要性が特に高い路線である「重点整備路線」や震災時に特に甚大な被害が想定される地域である「整備地区」において、戸別訪問により拡幅整備に伴う助成制度を案内するなど、地域への働きかけを強化し、拡幅整備を積極的に推進していきます。



拡幅整備前



拡幅整備後

➤ 電柱の移設促進

狭あい道路の拡幅整備にあわせ、通行に支障となる電柱について、区民と電柱設置者の理解と協力を得て移設を促進します。

➤ 支障物件の除却

後退用地にある支障物件は、災害時の避難や緊急用車両の通行の妨げになってしまうため、設置者に対して丁寧に説明し、支障物件の除却とともに拡幅整備の協力を促していきます。